

やはすの風

学校だより No.3

令和2年8月24日

北九州市立門司総合特別支援学校

校長 明瀬 真二

“こころ あたたまる” 新入生歓迎集会

夏休み前の8月5日（水）に、新入生歓迎集会が行われました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症予防のため、入学式を実施することができず、小学部1年生16名、中学部1年生13名、高等部22名の新入生の皆さんにはさみしい思いをさせていました。

各学部内で入学を祝う会は実施されていましたが、学校全体での紹介はまだでした。

6月より児童生徒会役員が中心となり、歓迎集会の計画を立て、実施することができました。

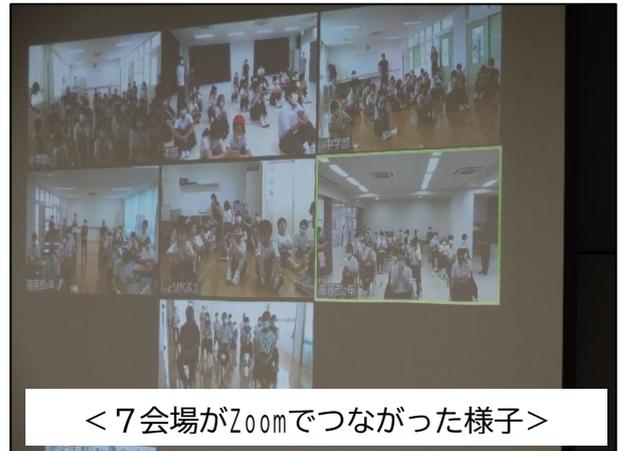
今回の歓迎集会は、新型コロナウイルス感染症予防のため、Zoomミーティングを活用し、会場7つに分散して実施しました。

歓迎集会では、新入生の集合写真や顔写真に合わせて名前と学級目標を添えた紹介がありました。そのたびに、各会場から新入生を歓迎するあたたかい拍手が起こっていました。

そのほかに、児童生徒会の役員の紹介、夏休みの過ごし方についての劇が行われました。

遅くなりましたが、新入生の皆さんご入学おめでとうございます。

そして、“こころ あたたまる” 歓迎集会を企画・運営した児童生徒会の皆さん、ありがとうございました。



<7会場がZoomでつながった様子>

登校前の検温などの健康チェックのお願い

夏休みが終わり、8月17日に子どもたちの笑顔が学校に戻ってきました。真っ黒に日焼けしたお友達も多く、元気に夏休みを過ごしたことをうれしく思いました。

さて、新型コロナウイルス感染症の収束はまだまだ先のようです。

夏休み明けの前期後半も **検温などの健康チェック** の継続をお願いします。

気象庁の1か月予報を見ると、8月後半も大変厳しい暑さが続くようです。新型コロナウイルスに加え、熱中症対応も必要です。今後も家庭と学校とで力を合わせ、子どもたちの健康と安全を守っていきましょう。

授業参観や学校行事等の保護者参観について

授業参観等の実施について、教育委員会より以下3点の連絡がありましたので、お知らせします。

- ① 新型コロナウイルス感染症が全国的に増加傾向にあり、さらに学校現場にも広がっているため、現時点では授業参観の実施は難しい。
- ② 体育大会や文化祭等の代替的な取組についても授業参観に含み、保護者の参観は難しい。
- ③ 新型コロナウイルス感染症が今後収束に転じるなど、状況等をみて、段階的に解禁する。

新型コロナウイルス感染症予防のため、9月以降、学部ごとに計画しています『体育学習発表会』については、現時点では児童生徒のみでの実施となります。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

感染状況が好転すれば保護者参観も解禁となります。その際は、学校より改めてお知らせします。